

## 船舶事故調査報告書

平成28年4月21日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	乗揚
発生日時	平成27年2月8日 05時30分ごろ
発生場所	沖縄県宮古島市宮古島北方沖 池間島灯台から真方位030° 8,200m付近 (概位 北緯24° 59.9′ 東経125° 16.6′)
事故の概要	プレジャーボート <sup>サンクチュアリー</sup> SANCTUARYは、西進中、浅礁に乗り揚げた。 SANCTUARY は、プロペラ等に曲損を生じた。
事故調査の経過	平成27年2月12日、調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済み
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	プレジャーボート SANCTUARY（マレーシア籍）、39.4トン 不詳、個人所有
乗組員等に関する情報	船長（台湾籍）、免状不詳
負傷者	なし
損傷	プロペラ及び舵板に曲損
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 北、風力 6、視界 良好 海象：潮汐 上げ潮の中央期
事故の経過	本船は、沖縄県宜野湾市宜野湾港から同県平良市平良港に向けて宮古島北方沖を西進中、浅礁に乗り揚げた。
分析	本船は、宮古島北方沖を西進中、浅礁に乗り揚げたものと考えられるが、船長から情報が得られなかったため、乗揚に至った状況を明らかにすることはできなかった。
原因	本事故は、本船が、宮古島北方沖を西進中、浅礁に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。